

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 5 月 22 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (5/22 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 1.8 m ³ /h	31.6	107.6 kPa abs	A系:0.00 vol% B系:0.00 vol%
		給水系：約 4.1 m ³ /h			
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 6.0 m ³ /h	47.8	13.64 kPa g	A系:0.30 vol% B系:0.29 vol%
		給水系：約 2.8 m ³ /h			
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 4.8 m ³ /h	58.9	0.28 kPa g	A系:0.16 vol% B系:0.15 vol%
		給水系：約 1.4 m ³ /h			

*:絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

【1号機】・5/22 16:57 原子炉への注水量の低下が確認されたため、給水系からの注水量を約 4.0m³/hから約 4.5m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約 1.7m³/hから約 2.0m³/hに調整。

【3号機】・5/22 16:57 原子炉への注水量の低下が確認されたため、給水系からの注水量を約 1.4m³/hから約 2.0m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約 4.8m³/hから約 5.0m³/hに調整。

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (5/22 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	21.5
2号機	循環冷却システム	運転中	22.3
3号機	循環冷却システム	運転中	21.7
4号機	循環冷却システム	運転中	32

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機	集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	5/15 8:35 ~ 移送実施中
	タービン建屋		
3号機	3号機	集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	5/19 9:15 ~ 移送実施中
	タービン建屋		

【3号機】・5/11～ 循環水ポンプ吐出弁ピット内にコンクリートを充填するため、同ピット内の溜まり水について、2号機タービン建屋地下への移送を適時実施中。

< 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (5/22 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

* フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

<5. その他>

- H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/6 ～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/14～ 港湾内の海底土拡散防止を目的として、固化土(被覆材)による海底土被覆工事の本格施工に着手。
- H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。

以上